

公演&座談会 スケジュール

戯曲化講座 「乱歩」を戯曲にしてみよう

- 2024年12月
- 11日(水) 18:30~20:20 セミナー① 文化のみち榎木館
 - 18日(水) 18:30~20:20 セミナー② 青少年文化センター(アートピア) 第二研修室
- 2025年1月
- 8日(水) 18:30~20:20 セミナー③ 文化のみち二葉館
 - 15日(水) 18:30~20:20 セミナー④ 文化のみち二葉館
 - 17日(金) 18:30~20:20 セミナー⑤ 文化のみち二葉館
 - 21日(火) 【講座内で告知】 リーディング講座 芸術創造センター リハーサル室
 - 22日(水) 19:00~ 成果発表会 芸術創造センター リハーサル室

セミナー①
文化のみち榎木館
(名古屋市東区榎木町2丁目18番地)

・市バス「東区南」下車 北へ徒歩3分
・基幹バス2号「清水1」下車 南へ徒歩5分
・名古屋有線バス「バスメーグル」文化のみち二葉館(下車) 西へ徒歩3分
・地下鉄桜通線「高富」下車 1番出口より北へ徒歩10分
・名鉄瀬戸線「尾」下車 南へ徒歩12分



セミナー③④⑤
文化のみち二葉館
【名古屋市田川上貞奴邸】
(名古屋市東区榎木町3丁目23番地)

・名古屋有線バス「バスメーグル」文化のみち二葉館(下車) 西へ徒歩3分
・地下鉄桜通線「高富」下車 2番出口より北へ徒歩10分
・名鉄瀬戸線「尾」下車 南へ徒歩12分
・市バス「東区南」下車 北へ徒歩3分
・基幹バス2号「白雲」下車 南へ徒歩5分



■料金
A E 2作品連続上演 1,500円 E 1,000円 座談会 無料 戯曲化講座参加 5,000円 成果発表 無料

■チケット取扱い
●日本演出者協会 東海ブロック TEL予約(080)4536-9570(のみみ)
●名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL(052)249-9387(平日9:00~17:00/チケット郵送可)
★名古屋市文化振興事業団が管理運営する施設窓口
(文化小劇場、芸術創造センター、青少年文化センター(アートピア)、市民ギャラリー栄、演劇練習館(アクテノン)、東山荘、名古屋能楽堂)

【STAFF】
舞台監督 齋藤敏明
宣伝美術 みなみ津雄+オレンダタ美術部
WEBデザイン 小畑ヒデジ

主催：一般社団法人日本演出者協会
共催：名古屋市文化振興事業団【芸術創造センター】
文化のみち二葉館【名古屋市田川上貞奴邸】

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成))
独立行政法人日本文化芸術振興会

【制作】日本の戯曲研修セミナーin東海2024実行委員会
岡田一彦、金子康雄、川村ミチル、中居晃一、齋藤敏明、西尾武、エノケノコスター、はせひな、ほりみか、前川津次郎、みなみ津雄、MIYU、ルチア

A E 上演 座談会

- 2025年1月 会場：名古屋市芸術創造センター リハーサル室
- 23日(木) E作品 1,000円
19:00~ 答酒剛也：朗読「人間椅子」
 - 24日(金) 各回2作品連続上演 1,500円
17:00~ 西尾武：リーディング「二人二役」 ルチアリーディング 朗読 音響が聴かせる話
19:00~ 岡田一彦：朗読「盗難」 中居晃一：演劇「百面相役者」
 - 25日(土) 各回2作品連続上演 1,500円/下無料
13:00~ 西尾武：リーディング「二人二役」 中居晃一：演劇「百面相役者」
15:00~ 座談会 ゲスト：齋藤敏明
17:00~ 岡田一彦：朗読「盗難」 ルチアリーディング 朗読 音響が聴かせる話

セミナー②
青少年文化センター(アートピア)
(名古屋市中区栄三丁目18番1号)

・地下鉄東山線「名駅南」下車 南へ徒歩7分
・地下鉄有線「丸の内線」下車 5-6番出口より西へ徒歩5分
・市バス「名港線」下車 西へ徒歩2分(栄18号系統)
・市バス「名港線」下車 西へ徒歩2分(C-758系統)



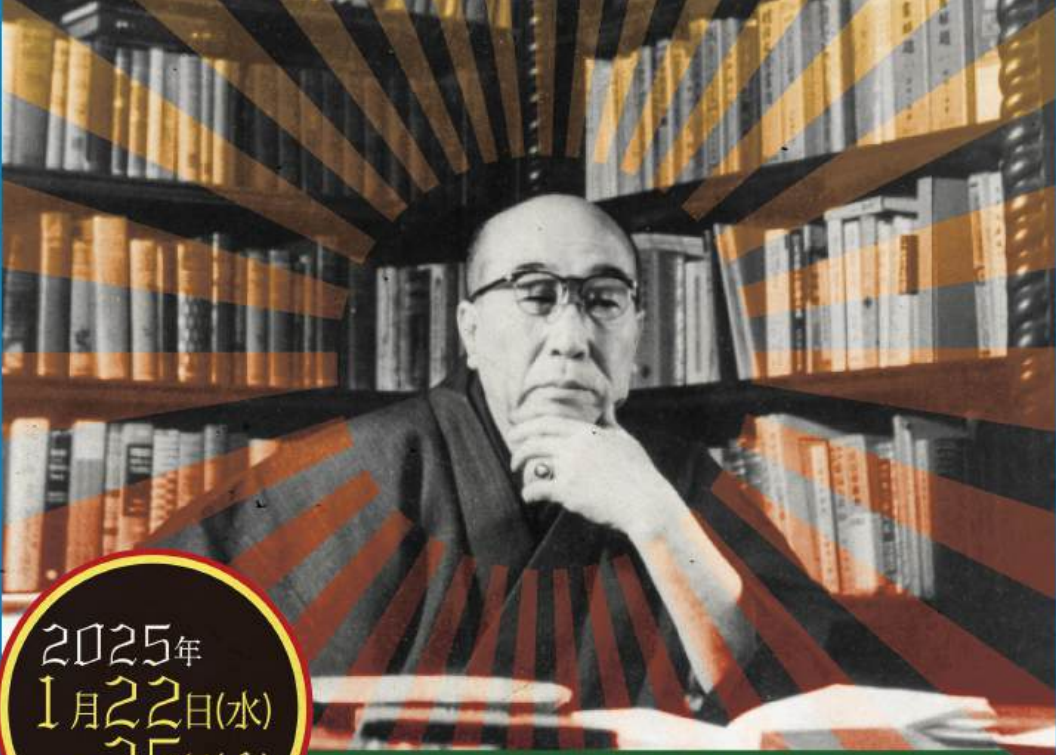
A~E上演/座談会
戯曲化講座リハーサル+成果発表会
名古屋市芸術創造センター
(名古屋市東区栄一丁目3番27号)

・地下鉄東山線「新栄町」下車 1番出口より北へ徒歩3分
・地下鉄桜通線「高富」下車 3番出口より東へ徒歩5分
・市バス「東区南」下車 南へ徒歩2分
(第12-15号系統、第11号系統、東区南系統)
・市バス「新栄町」下車 北へ徒歩4分
(第12-16号系統、第11号系統)



日本の戯曲研修セミナー in 東海 2024

江戸川乱歩 特集



2025年
1月22日(水)
~25日(土)

名古屋市芸術創造センター 他

江戸川乱歩 (1894-1965) 本名平井太郎。三重県名張市生まれ。早稲田大学政経学部卒。日本における本格推理、ホラー小説の草分け。貿易会社勤務を始め、古本商、新聞記者など様々な職業をへた後、1923(大正12)年雑誌「新青年」に「二銭銅貨」を発表して作家に。主な小説に「隠獣」「押絵と旅する男」、評論に「幻影城」などがある。1947(昭和22)年探偵作家クラブ(後の日本推理作家協会)の初代会長となり、1954年江戸川乱歩賞を設け、1957年からは雑誌「寶石」の編集にたずさわるなど、新人作家の育成に力をつくした。

<https://ensyutusyatokai201.wixsite.com/tokai>

日本演出者協会は、ハラスメント防止に努めています。
参加のお申込みをされる前に、必ずこちらの「日本演出者協会事業におけるハラスメント防止ガイドライン」をご確認ください。
https://www.jda.jp/archive/docs/Harassment%20prevention_0802

